

第 70 回 日本医学放射線学会総会・学術集会案内（Ⅱ）

理事長 杉村 和朗
第 70 回日本医学放射線学会総会会長 大友 邦

第 70 回日本医学放射線学会総会を下記の如く開催いたします。

記

メインテーマ：「放射線診療の明日—多様性を推進力に—」

1. 期 日

学術集会 平成 23 年 4 月 7 日（木）～4 月 10 日（日）
開会式 平成 23 年 4 月 8 日（金）
閉会式 平成 23 年 4 月 10 日（日）

2. 会場（学術発表）

パシフィコ横浜 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1
TEL: 045-221-2121

3. 学術発表

一般演題，教育展示のほかに，合同シンポジウム，特別講演，教育講演，イメージインタープリテーションセッション等を予定しております。

4. 発表形式

- ① 一般演題（口演）：発表時間 7 分，討論 3 分の予定です。CyPos 登録・閲覧はありません。スライドならびに発表形式は英語，日本語のどちらでもかまいません。データ（USB ストレージ）持ち込みのみといたします。ノートパソコン持ち込みでの発表はできません。データは PowerPoint（Windows のみ）で作成して下さい。使用できるバージョンは，PowerPoint 2003～2007 です。
- ② 一般演題（CyPos+口演）：発表時間 4 分，討論は各セッション最後にまとめる予定です。スライドならびに発表形式は英語，日本語どちらでもかまいません。CyPos スライド枚数は 20 枚以内，発表スライドの枚数は 8 枚以内です。データ（USB ストレージ）持ち込みのみといたします。ノートパソコン持ち込みでの発表はできません。データは PowerPoint（Windows あるいは Mac）で作成して下さい。使用できるバージョンは，PowerPoint 2003～2007 です。
- ③ 教育展示：CyPos のみとなっております。Pictorial essay のような教育的内容に限ります。スライドは英語，日本語どちらでもかまいません。CyPos スライド枚数は 40 枚以内です。

- ④ 実機展示発表：電子情報機器とCyPosを用いた発表（RSNAのinfoRADに相当）
 スライドは英語，日本語どちらでもかまいません。CyPos スライド枚数は 40 枚以内です。
 ＊ CyPos 作成要領については 9. をご参照下さい。

5. 演題応募について

ホームページを用いたオンライン登録に限定します。

詳細は大会ホームページにてご確認ください。

URL: <http://www.secretariat.ne.jp/jrs70/>

受付開始日：平成 22 年 9 月 1 日（水）

演題応募締切日：平成 22 年 10 月 15 日（金） 正午

登録時，パスワードと登録番号は必ず控えておいて下さい。

- 1) 筆頭発表者は平成 22 年 10 月 15 日現在の正会員に限ります。入会手続きは，同日までに必ず完了しておいて下さい。ただし，外国人留学生はこの限りではありません。留学生確認書類を日本ラジオロジー協会（JRC）まで Fax（03-3518-6139）でご送付下さい。
- 2) 会員番号の記入が無い場合は非会員とみなします。
- 3) 演題受領通知は，E-mail でお知らせいたします。演題登録には E-mail アドレスが必要です。

6. 抄録作成要項

ホームページ上のオンライン登録方法に従って，記入漏れがないように入力してください。

発表形式

1. 一般演題（口演） 2. 一般演題（CyPos+口演） 3. 教育展示 4. 実機展示発表

* 1. 一般演題（口演）は，シンポジウムの演題として採択される場合があります。

* 演題応募時のご希望が 1. あるいは 2. であっても，内容によっては発表形式を変更していただく場合があります。最終的な発表形式は，会長に一任とさせていただきます。

<発表分野（I）>

診断	治療	核医学	I V R	基礎
10. 単純 X 線	20. 放射線治療（一般）	30. RI 診断（一般）	40. TACE, TAE	50. 物理
11. 超音波	21. 外部照射	31. RI 診断（PET）	41. 動注療法	51. 生物
12. MRI	22. 小線源	32. RI 治療	42. 門脈系	52. 造影剤
13. CT	23. 温熱療法	33. 放射性医薬品	43. 大血管，末梢血管	53. 被ばく/防護
14. 血管造影	24. 粒子線	34. 機器・データ処理	44. 救急，止血術	54. 装置，技術
15. その他	25. 定位放射線照射	35. その他	45. 静脈系	55. 画像情報
	26. IMRT		46. 非血管	56. その他
	27. IGRT		47. 実験	
	28. QA・QC		48. その他	
	29. その他			

<発表分野（Ⅱ）>

- | | | |
|---------------------|-----------------|---------------------|
| A. 脳脊髄 | F. 肝, 脾 | L. 末梢血管, リンパ |
| B. 頭頸部 (甲状腺・副甲状腺含む) | G. 膈, 胆道 | M. 全身 |
| C. 乳腺 | H. 消化管 | N. 小児 |
| D. 呼吸器 (縦隔・肺血管含む) | I. 泌尿器 (後腹膜腔含む) | O. 救急 |
| E. 心臓・大血管 | J. 女性骨盤 | P. IT (PACS 含む) |
| | K. 骨軟部 (脊椎含む) | Q. その他 (死亡時画像診断を含む) |

- * 発表者は10人以内として下さい。
- * 抄録本文は、目的、方法、結果、結論等に分けて書き、文中に発表者名や施設名は入れないで下さい。
- * 演題名は日本語、英語ともにご記入下さい。
- * 文字数は演題名、所属、氏名、本文抄録、スペース全てを合わせて最大 800 字です。この字数を超えると登録できません。英文は 200 words です。
- * 原則として、JIS 第 1, 第 2 水準に対応していない文字は使用できません。

7. 演題の採択

演題の採否、発表形式、区分の決定は、プログラム委員の判定を経て会長に一任とさせていただきます。決定のご報告は、平成 22 年 12 月下旬までに通知される予定です。

8. 参加登録費

本大会では事前参加登録を行いません。

会員の参加登録費は 13,000 円です。

医学生・初期研修医の参加登録費は 1,000 円です。

非会員参加登録費は 20,000 円です。

9. CyPos作成について

一般演題 (CyPos+口演)、教育展示および実機展示発表の PowerPoint ファイルを事前に登録して下さい。(平成 23 年 2 月 4 日～平成 23 年 3 月中旬)

PowerPoint ファイルの登録はインターネット上で行いますが、演題が採択された時点で発表者に登録方法を E-mail で通知致します。

10. その他

CyPos は会場内の閲覧端末のほか、ご持参の PC での閲覧も可能です。

交通、ホテル等のご案内はホームページに掲載予定です。

11. 問い合わせ先

*演題登録:

〒102-0084 東京都千代田区二番町 2-1
株式会社メディカルトリビューン
学術情報事業部
第 70 回日本医学放射線学会総会担当係
E-mail: jrs@nv-med.com

*演題審査関係:

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院医学系研究科生体物理医学専攻放射線医学講座
第 70 回日本医学放射線学会総会実行委員会
実行委員長: 赤羽 正章
TEL: 03-5800-8666 FAX: 03-5800-8935
E-mail: jrs2011-office@umin.ac.jp

*参加登録費:

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-1-16 NP-II ビル 3 階
(社) 日本医学放射線学会事務局
TEL: 03-3814-3077 FAX: 03-5684-4075
E-mail: office@radiology.ne.jp

*その他学術集会に関して:

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8 王子不動産神田ビル 7F
日本ラジオロジー協会 (JRC) 内
第 70 回日本医学放射線学会総会事務局
TEL: 03-3518-6111 FAX: 03-3518-6139
E-mail: jrc@asahi.email.ne.jp

日本医学放射線学会「班研究助成金制度」の創設と研究課題募集の案内

理事長 杉村 和朗

この度、日本医学放射線学会員による放射線医学に関する多施設班研究を支援し、日本における学術研究の更なる発展に資する目的で班研究助成金制度を創設しました。下記の要項に従い、班研究課題への応募をご案内します。

【対象】放射線医学（基礎・臨床を問わず）に関するグループ研究で、本研究助成の目的に合致し国内で行われるもの。同じ研究テーマで科学研究費など他の研究費に採択されたものは対象としない。

【応募資格】平成22年4月1日現在50歳未満の日本医学放射線学会員。過去に本助成金で班長を務めた会員は資格を有しない。

【助成金額】年間150万円を2年間、総額300万円

【選考方法】日本医学放射線学会の学術研究委員会において、応募のあった課題の中から班課題を選定し、理事会で決定する。その後、選定された課題について班員を公募する。応募者の中から、班研究の班長、班員を学術研究委員会にて選考し、理事会で決定する。班長は追加班員を加えることができ、10名前後の班員にて班研究を構成する。

【班課題募集の締め切り】平成22年9月31日

【班課題の決定】平成22年11月頃

【班長の義務】

研究成果報告書（経過と結果）、及び助成金の使用状況についての収支報告書（証拠書類添付）を助成決定後研究終了まで毎年提出する。

研究成果を日本医学放射線学会学術大会、及び学会誌 Japanese Journal of Radiology に投稿する。

【応募要領】

1. 提出書類

①所定の申請書を日本医学放射線学会班研究助成制度事務局へ申し込み、記入後、期限までに下記へ提出して下さい（研究目的と研究概要は併せて2,000字以内）。申請書は日本医学放射線学会のホームページ（<http://www.radiology.or.jp/>）からダウンロードして下さい。

②宛名を明記した返信用ハガキ1枚

2. 書類送付先

〒113-0033

東京都文京区本郷5丁目1番16号 NP-II ビル

日本医学放射線学会 日本医学放射線学会班研究助成制度事務局

TEL 03-3814-3077

FAX 03-5684-4075